## 令和3年度行政評価に対する区民からのご意見

## 全般に関する内容

番号	関係部	施策番号	事業番号	意見
1	各部			・墨田区は、区民に快適な住環境を提供するため積極的に施策を講じていると感じており、限りある財源を、公園の緑化、水辺整備、公園等の清潔なトイレの維持などに充てていることを評価する。また将来の財源等を考えると、観光の核となる東京スカイツリーがあることから観光客を生かした商工業の発展、江戸川区にように大型の家族向けマンションの誘致、子育て世代や若者の生活を支援する魅力ある制度などを含む
				他の区にない住環境を公表し、子育て世代や若者を呼び込んではと考える。

## 施策評価シートに関する内容

番号	関係部	施策番号	事業番号	意見
1	企画経営室	211		・「2.目標と現状」において「区民が気軽に大学の活動に参加・・・」とあるが、当該大学から講師を招聘し、エクステンション活動や区民講座を行うのか。現在、同様な活動はすみだ生涯活動センターで行われているが、これを見直し2大学の専門教育資源を活用して区民に専門的な教育の機会を与えるようにしてはいかが。
2	地域力支援部	521		・指定管理者(すみだJN共同事業体)に対し適切な助言・指導等を行っていく。とある。 ・身内と思われてしまうため、相互牽制が甘くなることの無いようにお願いする。 透明性と公開が必要(2億円超の予算は非常に多額)。
3	環境担当	481	/	・2050年カーボンニュートラルを墨田区として宣言すると共に、その実現のために、建築確認を活用した ZEB/ZEH化の推進、都市計画の中での廃熱利用・再エネ利用・地域熱供給などの推進など、建築・都市計 画部局と一体となった取り組みが不可欠だと思う。都市整備部や都市計画部の施策の中に、この観点が欠落 している点を改善すべき(街灯のLED化しか取り扱われていない)。

## 事務事業評価シートに関する内容

争	事務事業評価ジートに関する内容						
番号	関係部	施策番号	事業番号	意見			
1	企画経営室	211	1	・大学が出来たので、受動的に何か自分(住民)にしてくれるという受け身の姿勢ではなく、能動的に自ら			
				が参加することで、住民の生活が変わるような施策をより推進していただきたい。			
				・すみだメディアラボ(仮称)は、何をやるのかが不明。			
2	企画経営室	211	1	・キャンパスコモン・あずま百樹園の基本設計内容において、文花テニスコートの跡地利用がはっきりとし			
				ない(都市計画公園編入範囲であることは判明)。			
3	企画経営室	542	15	・課題にあるとおり今年度はイベント等は自粛が当然であり、実施しても区民の理解は得られないと考え			
3				る。従って今年度は早期に中止を決定し、当該予算は保健衛生部門に振り替えるべき。			
				・「経過」に「今後も事業推進を図る必要があることから」令和7年度まで事業を延伸した。とあるが、			
4	都市計画部	411	3	「今後も事業推進を図る必要があることから」とは、具体的に何をどうする必要があるのかが不明瞭。木密			
				地域不燃化プロジェクト不燃化促進事業のみを指しているのか。			
	危機管理担当	411		・令和3年度に空家等対策計画の改定を予定。			
5				改訂後は、是非区民に周知徹底していただきたい(空家所有者に対する警告にも繋がる)。			
3				・地主が空家の貸家及びアパートを所有し、そのまま放置しているケースも散見される。近隣住民は地主に			
				対して意見を言うのは難しい。			
	都市整備部	132	4	  ・課題として「親水公園は、区民が水と緑に親しめる貴重な公共スペース 」としているが、堅川親水			
				公園の現状をどう観るのか?相変わらず未完成のままで、舗装部分もひび割れが散見され、江東区の小名木			
6				川や仙台堀川のように街路樹がなく夏はコンクリートの照り返しも加わり、快適な散歩空間とは言えない。			
				至川日仲も以前の志小はなくなりにか、よに小に就しせはことは言んない。一層の以音が必安である。			
7	都市整備部	481	1	・照明灯のLED化率は、道路照明灯92%、公園内灯70%まで進捗したにも拘わらず、令和3年度予算現額が			
				前年度と同額の、1.9億円を計上する理由が不明であり、令和4年度も1.9億円程度見込む予定があるのかも			
				予測がつかない。			